

「新編 化学工学」初版第2刷に対する正誤表

頁 行	誤	正
4 頁 表 1.3	k_s	λ_s
	k_f	λ_f
11 頁 下から 8 行	作動流体の比熱比である。	作動流体の定圧比熱の比で定義される比熱比である。
18 頁 下から 1 行	1.96	5.10
21 頁 演習問題 1.11 を変更		(エネルギー収支) 22°C の水を流量 150kg/h で加熱器に供給し、出口から 95°C の水が 120kg/h で排出され、残りの水は 95°C の水蒸気として排出されている。
33 頁 上から 15 行	$u =$	$v =$
	$Du/D \theta \equiv$	$Du/D \theta =$
71 頁 式(3.30) 第 1 式	$1/\lambda_m$	l/λ_m
81 頁 上 4 行	伝熱	熱伝達
82 頁 表 3.3 タイトル	伝熱	熱伝達
83 頁 下 1 行	$2.3 \text{ kW} \cdot \text{m}^{-2}$	$2.3 \text{ kW} \cdot \text{m}^{-2} \cdot \text{K}^{-1}$
84 頁 下 5 行 式(3)右辺	rV_1	r_1V_1
	C_p	C_{pF}
84 頁 下 4 行 式(4)左辺	r_s	r_1
84 頁 下 4 行 式(4)右辺	C_p	C_{p1}
84 頁 下 3 行 式(5)右辺	r	r_s
84 頁 下 2 行 式(6)右辺	r	r_1

84 頁 下 1 行	0.25	$0.25 \text{kg} \cdot \text{s}^{-1}$
	4.75	$4.0 \text{kg} \cdot \text{s}^{-1}$
85 頁 上 1 行から 8 行 まで(正)に変更		式(3)～(6)を連立し解くと, $T_{B1} = 361.8 \text{K}$, $V_1 = 1.91 \text{kg} \cdot \text{s}^{-1}$, $V_2 = 2.09 \text{kg} \cdot \text{s}^{-1}$, $V_S = 2.47 \text{kg} \cdot \text{s}^{-1}$, $A = 56.7 \text{m}^2$.
90 頁 下 3, 2 行	総括伝熱係数	総括熱伝達係数
104 頁 下 4, 1 行	熱伝達率	熱伝達係数
105 頁 上 7 行	熱伝達率	熱伝達係数
105 頁 下 8 行	$\text{W} \cdot \text{m}^{-1} \cdot \text{K}^{-1}$	$\text{W} \cdot \text{m}^{-1} \cdot \text{K}^{-1}$
144 頁 表 4.3 下 4 行	H_v	M_v
144 頁 表 4.3 下 3 行	H_v	M_g
144 頁 表 4.3 下 3 行	M_g	M_v
156 頁 下 7 行	$\cdot \text{kg}^{-1}$	$\cdot \text{kg}^{-1}$
156 頁 下 5 行	$\cdot \text{kg}^{-1}$	$\cdot \text{kg}^{-1}$
158 頁 表 5.1 下 1 行	(空気力学…)	式(5.5a)～(5.5c)
203 頁 式(6.46)	$F_{A,s}$	$F_{A,c}$
204 頁 式(6.52) 右辺	C_A	r_c
204 頁 下 8 行	$k_{C,b}$	$k_{A,b}$
204 頁 下 3 行	$k_{C,b}$	$k_{A,b}$
205 頁 上 2 行	$k_{C,b}$	$k_{A,b}$
205 頁 例題 6.5 の表	873K	873K (T_1)
	1073K	1073K (T_2)
205 頁 下 9 行	成分 A	成分 B
205 頁 式(6.61)	$-r_A$	$-r_B$
205 頁 下 6 行	B 成分	A 成分
205 頁 下 6 行	1 次反応になるので,…	1 次反応になるので, 単位質量あたりの反応速度定数を k とすると

205 頁 下 4 行	$-r_A$	$-r_A = -r_B$
205 頁 下 4 行	C_B	C_A
205 頁 下 4 行	p_B	p_A
205 頁 下 2 行	$(-r_A)_2$	$(-r_B)_{1073}$
	$(-r_A)_1$	$(-r_B)_{873}$
208 頁 式(6.66)	$-r_{de}$	r_{de}
291 頁 上 3 行	L^{-2}	L^2
292 頁 2.6 の解の分子に 2.6 の解の分母		4.63×10^{-3} を掛ける 12^2 を取る
292 頁 3.7 の解	786°C	793°C
	336°C	327°C